

山東サッカー

発行 山形東高校
サッカー部後援会長
齋藤 哲 朗
編集 岡 部 愛
会費寄附金納入方
名称：山形東高校
サッカー部後援会
郵便振込
02450-1-1960
銀行振込
山形銀行県庁支店
普通預金217859
ホームページ
<http://www.jmcy.co.jp/~goto/>
メール
齋藤 ssjnr774@ybb.ne.jp
岡部 okabei31@gmail.com

県総体

初戦の相手は県リーグ2部で首位を快走する強敵・長井高校。序盤から互いに一歩も譲らない緊迫した攻防が続く。ルーズボールへの反応がほんのコンマ数秒遅れた隙を突かれ、痛恨の先制点を許す展開に。重苦しい空気が漂い、時計の針だけが無情にも進んでいく。迎えた後半アディショナルタイム、まさにラストプレー。焦りと疲労がピークに達する中、ゴール前へ送られた執念のボールに飛び込み起死回生の同点弾がネットを揺らす。歓喜の爆発と共にホイッスルが鳴り、試合は延長戦へとつれ込んだ。土壇場で息を吹き返した山東の勢いは止まらない。延長戦、足をつりながらも走り続ける選手たちの思いが実を結び、ついに逆転ゴールを奪取。結果は2対1。泥臭く、しかし最後の最後まで決してあきらめることなく、チーム全員で掴み取った劇的な粘り勝ちであった。

続く2回戦の相手は県1部リーグに君臨する、日大山形。「こういうチームに勝つために、俺たちは厳しい練習に耐えてきた」選手たちの顔には確かな覚悟が宿っていた。予想を遥かに超える壮絶なシーソーゲームとなる。猛攻により先制を許すも、山東はすぐさま同点に追いつく。再び突き放されても決して折れることなく喰らいにつき、執念のゴールをねじ込み再び同点へ。ピッチを駆け回る選手たちの荒い息遣い、ベンチからの枯れるほどの声援、そしてスタンドで見守るすべての人々の鼓動が一つになったかのような、心を

を激しく震わせる展開となった。死闘は延長後半ついに決着の時を迎える。持てる力のすべてを出し尽くし、最後の最後で力尽き、スコアは2対3。激闘の果てに鳴り響いた終了のホイッスルとともに、ピッチに崩れ落ちる選手たちの姿があった。

結果こそ満足のいくものではなかったが、ひと時もあきらめることなく相手に挑み続けた勇敢な戦いぶりは、観る者すべての胸を熱くする真の「好ゲーム」だった。どんな時も仲間と共に泥にまみれ、己と向き合い続けた三年間。そこで磨き上げられた確かな技術と決して折れない不屈の精神は、これから彼らが歩む人生において、どんな逆境にも立ち向かう強靱な武器となるはずだ。ピッチで、ベンチで、その先輩たちの逞しい背中と悔し涙を目に焼き付けた後輩たち。受け継いだ熱き思いを胸に、山東サッカー部の新たな歴史を切り拓き、更なる成長を遂げてくれることを願っている。

選手権

一回戦の相手は米沢東、続く二回戦は東桜学園・新庄北の合同チームであった。結果はそれぞれ5対1、5対0と、スコアの上では大差での勝利を収めることができた。しかし、試合内容に目を向ければ手放しで喜べるものではなく、連携面など多くの課題を残すこととなった。「負ければ終わる」という選手権特有の緊張感の中で、自分たちの目指すサッカーをいかにピッチで表現するか。その難しさと直面しな

新人戦

一回戦の相手は寒河江高校。序盤に先制点を許してしまう苦しい立ち上がりとなったが、この日の山東は一味違った。失点直後も決して下を向くことなく、ピッチ内でお互いに声を掛け合い、チームとしての結束を保ち続けるのである。焦ることなく反撃の機会をうかがい、自分たちのペースを取り戻すと、しっかりと2点を奪い返して2対1で逆転勝利。ビハインドを背負ってもコミュニケーションを絶やさずに逆境を跳ね返したことは、チームの精神的な成長を強く感じさせるものであった。

新チームにとって実力差と向き合う厳しいものとなった。結果は0対4での敗退。技術やフィジカル面での差もさることながら、この試合で何よりも突きつけられたのは、試合に向けた準備の姿勢と、勝負に対する甘さである。球際の執着心、一つのミスを見逃さない厳しさ、そして試合開始直後からトップギアで臨むためのメンタリティ。日々の練習からどれだけ細部にこだわって、高い意識を持てるかという根本的な姿勢の差が、結果として大きな点差に表れることとなった。この敗戦はチームにとって決して無駄なものではない。0対4というスコアから得た多くの学びは、もがいていた新チームが今後飛躍するための明確な指針となるはずだ。厳しい冬を越え、たくましさを増していく山東サッカー部の次の成長に期待したい。

がらも、選手たちは最後まで集中を切らすことなく戦い抜き、しっかりと勝ち切れたことは新チームにとっての確かな収穫である。

そして迎えた三回戦。相手は県1部リーグ所属の山形商業。この一戦は、

続く二回戦の相手は致道館高校。試合は中盤を相手に完全に支配される苦しい展開となり、結果は0対2での敗北。目標達成には至らなかった。守備に奔走する時間が長く、マイボールになっても攻撃において効果的なボールの前進ができず、相手の強固な守備陣を崩すための厚みやバリエーションを欠いた。勝負所で主導権を握るための技術面・戦術面の課題が、浮き彫りになる試合となった。

振り返ればこの一年、チームとして掲げた目標に対しては、どの大会においても遠く及ばず、非常に悔しい思いを味わい続けたシーズンであった。しかし、結果が伴わない苦しい時期であっても、選手たちは山東サッカー部の最良の伝統である部の自主的運営をしっかりと体現し続けた。自分たちで課題を見つけ、悩み、もがきながらも真摯に努力を重ねるその過程において、彼らは間違いなく確かな成長を遂げている。

「切り替えの速さとボールに対する強度の強さを武器にすべてのチームを圧倒し、県総体優勝を目指す」とは、大森主将の言葉である。

この言葉が示す通り、彼らの目はすでに次を見据えている。県1部リーグに所属するような強豪チームに対し、これからは単なる勢いでのアップセツトやジャイアントキリングを狙うだけのチームであってはならない。

来春の本格的なシーズン到来までには「実力」で同等以上を渡り合える強さを身につけてくれることを切に願っている。





◎Yリーグ前期
第1節 4月13日G・山形明正G

山形東 3 (0 3 1) 3 米沢中央B
[得点者] 難波竜成 (前半24分)、深堀竜也 (前半31分)、大森 隼翼 (前半39分) 失点 (前半22分、後半6分、16分)

山形東 3 (0 3 1) 3 米沢中央B
[得点者] 難波竜成 (前半24分)、深堀竜也 (前半31分)、大森 隼翼 (前半39分) 失点 (前半22分、後半6分、16分)
コメント 今年度最初の公式戦であったが、序盤からクロスが交えながらの攻撃。三本のコーナールーを奪取などの果敢な攻めが見られた。そんな中、先制点を取られてしまった。しかし、すぐさま山形東も竜也のパスで竜成がゴールを決める。その後のいい守備が見られ点を重ねることができ、前半を3-1で終える。後半早々に点を挙げたがすぐに切り替えて、シュート。コーナールーで流れを取ってきた。後半16分、相手のスローインからうまくボールを取られ、追加点を許してしまう。そのまま両者、一歩も引かずの戦いが続き、3-3の同点で試合が終了した。

第2節 4月20日G・山形明正G

山形東 3 (0 3 0) 0 城北B
[得点者] 深堀竜也 (前半16分)、佐藤 暁 (前半39分)

山形東 3 (0 3 0) 0 城北B
[得点者] 深堀竜也 (前半16分)、佐藤 暁 (前半39分)
コメント 前半10分、両チームともなかなか決定機を作ることができない状態が続いた。その均衡を破ったのがCBからのボールをワンタッチでゴールした竜也だ。その後、相手のミスでオルウゴンが決めまり2-0となる。このまま前半が終了すると、思ったが、ペナルティエリア付近で竜也が直フリをもらい、蹴ったボールがファーにいた曉まで届きゴール。後半はシュートを量産するも決めることができず、3-0で試合を終えた。

第3節 4月27日G・山形明正G

山形東 2 (0 2 2) 4 山形明正B
[得点者] 菅原丈晴 (前半4分)、佐竹 隼人 (前半17分) 失点 (前半21分、後半6分、13分)

山形東 2 (0 2 2) 4 山形明正B
[得点者] 菅原丈晴 (前半4分)、佐竹 隼人 (前半17分) 失点 (前半21分、後半6分、13分)
コメント 開始早々、丈晴が直フリで完璧なシュートでゴールを決め、いいスタートを切る。入りはよく、その後もたっくさんの良い攻撃・守備が見られた。調子が上がってきたなか、彩人が蹴ったコーナールーのボールを隼人の得意としたヘディングでゴールを決める。シュートを何本も打つものの決めきれず、相手はシュートを許す。後半は6分で、追加点を決められる。さらに、13分にエンドラインギリギリからのシュートを決められる。しかし、デフエンスラインの動きは良くなり、その後の追加点は許さなかった。ラスト10分両チームともいい動きが見られないまま2-4で試合を終える。

第4節 5月18日G・日大山形G

山形東 2 (0 0 1) 1 日大山形B
[得点者] 深堀竜也 (前半4分) 難波竜成 (前半6分) 失点 (前半33分)

山形東 2 (0 0 1) 1 日大山形B
[得点者] 深堀竜也 (前半4分) 難波竜成 (前半6分) 失点 (前半33分)
コメント 前半4分で竜也がキープをかわしてゴール。その後、ネットをゆらす。かなり良い立ち上がりだった。相手を0におさえて前半を終えられたと思ったが、コーナールーで押し込まれて失点してしまう。後半の立ち上がりもよく、クロスが何本も上がるもゴールをすることはできず試合が進んでしまふ。ラスト相手の2本のコーナールーがあつたが、しっかりと守りきり、2-1で試合を終えた。

第5節 6月15日G・山形明正G

山形東 2 (0 1 1) 2 惺山
[得点者] 佐竹 隼人、難波竜成

山形東 2 (0 1 1) 2 惺山
[得点者] 佐竹 隼人、難波竜成

第6節 7月12日G・鯉川G

山形東 3 (2 1 0) 0 新庄北
[得点者] 佐竹 隼人 (前半2分)、深堀竜也 (前半19分、後半22分、後半37分) 失点 (前半6分、後半16分)

第7節 6月29日G・小白川G

山形東 6 (4 2 1) 2 山形南
[得点者] 佐竹 隼人 (前半2分)、深堀竜也 (前半19分、後半22分、後半37分) 失点 (前半6分、後半16分)

山形東 6 (4 2 1) 2 山形南
[得点者] 佐竹 隼人 (前半2分)、深堀竜也 (前半19分、後半22分、後半37分) 失点 (前半6分、後半16分)

◎Mリーグ

1回戦 5月3日G・明新館G
山形東 2 (1 1 0) 0 創学館
[得点者] 難波竜成 (前半7分)、大和孝太郎 (後半27分)

山形東 2 (1 1 0) 0 創学館
[得点者] 難波竜成 (前半7分)、大和孝太郎 (後半27分)

3回戦 5月5日G・明新館G
山形東 4 (3 1 0) 0 惺山
[得点者] 尾形佑樹 (前半2分)、難波竜成 (前半5分)、深堀 竜也 (前半10分、大塚歩望 (後半23分)

山形東 4 (3 1 0) 0 惺山
[得点者] 尾形佑樹 (前半2分)、難波竜成 (前半5分)、深堀 竜也 (前半10分、大塚歩望 (後半23分)

◎地区総体

1回戦 5月10日G・山形市球技場
山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)
コメント 立ち上がりはなかなかよかった。山東は守備の時間が長く、一時はコーナールーが三本連続の危機があつたが無失点で乗り切ることができた。攻撃面では、クロスはあげられるものなかなかシュートが入らず、両者互角のまま前半が終了した。後半もうまく試合に入れたと思われたが、サイドでパスがつながりそのままゴール前までボール運ばれて、シュートを決められる。山南のアクレシブな攻撃にやられ、疲れが見える中、最後まで食らいついて戦った。ラストにもシュートはあつたが、ネットを揺らすことはなく0-1で試合を終えた。

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

山形東 0 (0 0 1) 1 山形南
[得点者] 失点 (後半5分)

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

和篤がとめたものの、弾いてしまいゴールを決められる。後半は体力もぎりぎりのなかの試合だったが後半は1失点に抑え、トータルスコア0-5で試合を終えた。

現役納会

12月4日(木)山形市内の中島商店にてサッカー部恒例の納会が開かれました。この納会は、元後援会長の故武田栄四郎先輩や元副会長の故奥山先輩らの発案で40年ほど前から開催される会で、後援会が現役生を呼んで焼きを振舞いながら優秀選手に賞を贈り、1年間の活動を労いつつ1、2年生は翌年に向けて、3年生は受験に向けて激励する場として、脈々と受け継がれています。

2025年シーズンの優秀選手は、佐竹隼人、宮地航希、深堀竜矢、伊藤征亮、菅原丈暖の5名が選ばれ、優秀選手賞を授与されました。各選手の受賞理由は以下となります。

【佐竹隼人】チームの最終ラインに立ちほだかる「最後の砦」。特に相手のマークの前に飛び出すアグレッシブなインターセプトや競り合いに負けないヘディングで、チームの危機を幾度となく救い続けた。その果敢なプレーは、チームに勇気と安定度をもたらす貢献度の高いものである。また、一貫した誠実な態度が示すように、挨拶などの基本行動が常に徹底されており、チーム全体の規律と士気を高める役割も果たした。攻守にわたる献身的な姿勢は、チームにとって不可欠な存在であり、後輩たちにとっても大きな手本となった。

【宮地航希】高校からキーパーの道を

歩み始めたが、そのスタートラインの違いをものともせず、誰にも負けないひたむきな努力で乗り越えた努力の体現者である。粘り強い練習の成果は、3年になったシーズンで結果し、確固たる「ゴールマウスの番人」としてチームを支え続けた。幾度となく訪れた決定的なピンチにおいて驚異的な反応でゴールを死守し、チームに勝利をもたらす貢献度は計り知れない。謙虚で誠実な人柄でその存在はチームの士気を静かに高めるものであった。彼の努力と才能、そしてゴールを守る強い意志は多くの後輩たちの目標となるだろう。

【深堀竜矢】恵まれた高身長とフィジカルを最大限に活かし、前線で体を張り続けた攻撃の核である。高さを活かしたプレーに加えてその確かな技術でボールを収める能力は、チームの攻撃を安定させる上で不可欠だった。何より、彼の最大の武器はうちに秘めた熱いハート。練習中から誰よりも大きな声を出し、チームの雰囲気を作り出した功績は大きい。特に県総体での魂のこもったゴールはチームメイトだけでなく全ての応援してくれた人々の記憶に深く刻み込まれている。彼の持つ得点力と情熱は、チームを次のステージへと導く大きな原動力であった。

【伊藤征亮】3年時には怪我に苦しむという試練に直面したが、決して下を向かなかった。ピッチの外から

でもチームに貢献する方法を常に探し、ベントからは誰よりも大きな声でチームを鼓舞した功労者である。特筆すべきは足元の技術の素晴らしさ。どんなプレッシャーの中でも決してボールを奪われない安定感と、観客を魅了するクリエイティブなプレーは、多くのチャンスを生み出した。寛容で優しい人柄はチームメイトからの信頼も厚く、彼の存在はチームの結束力を高めるものであった。

【菅原丈暖】チームを牽引し続けた今期のキャプテンであり、その存在なくして山東サッカー部は成り立たないといえる絶対的な柱である。クラブ出身の経験と高水準で何でもこなせるオールラウンダーな能力は、ピッチ上のあらゆる局面でチームを助けた。彼の最大の功労は、内に秘めたサッカーへの熱い気持ちと、それを体現し続けたリーダーシップである。厳しい状況下でも常に前向き、情熱を持ってチームメイトを引っ張り組織を一つにまとめあげた。彼のピッチ内外の献身とチームへの深い愛情が、今シーズンのチームを形作った最大の要因である。



サッカーボール寄付



全てのボールが使用不能となる事故がありました。OBOGの皆さんの寄付により新しいボールを25個購入することができました。ご協力ありがとうございました。



体育部OB会総会・懇親会の当番幹事を無事遂行

2026年2月2日(月)、山形グランドホテルにて、第69回体育部OB会総会・懇親会が開催されました。今回は、我がサッカー部が陸上部とともに当番幹事として、会の運営進行を担当しました。

事前に複数回開催された運営会議には、齋藤哲朗氏(山東26回)、會田一洋氏(山東43回)、佐藤剛氏(山東44回)が参加し、綿密な香盤表の作成、運営メンバー募集、人員配置を担当しました。当日は彼らの指示の下、受付における来賓対応係、会計係、協賛寄付・篤志寄付短冊係、総会全体の進行、懇親会の司会、ステージ進行、バンケットでの配膳の補助、そして応援団と吹奏楽部の生徒たちの世話係まで、総勢56名のOB OGが参加しました。

懇親会の司会では、さくらんぼテレビジョン勤務の白田貴彦氏(山東47回)がプロのアナウンス技術を披露した他、鴨田直希氏、橋本憲二氏、森谷弘範氏(ともに山東42回)は吹奏楽部の楽器運搬を巧みなチームワークによってスムーズに行いました。また、東海林俊光氏、三坂英彦氏(ともに山東43回)をはじめとする銀行勤務の皆さんは、約250名分の参加費という大量の現金を扱う、非常に神経を使う会計係を担当



体育部OB会総会の様子

し、大先輩方は開場から開会までの長い時間、会場入口に立って多くの同窓生を出迎え、若いOB OGは各テーブルのビール等の配膳の気配りをフットワーク軽く対応するなど、各所で適宜スキルを発揮して活躍していました。また、今回初めて参加したメンバーが多く、打ち上げでは近況報告がとて盛り上がっていました。

総会後の懇親会では、体育部OB



体育部OB会功労賞受賞の桂木聖彦先輩(山東32回)と佐藤利夫先輩(山東32回)。代表して桂木先輩が挨拶の様子



現役応援団・チアリーダー部・吹奏楽部による若さ溢れる応援演舞

体育部OB会参加者

(敬称略)

山東68回	山東67回	山東66回	山東64回	山東62回	山東60回	山東59回	山東57回	山東55回	山東46回	山東45回	山東44回	山東43回	山東42回	山東41回	山東39回	山東38回	山東36回	山東35回	山東32回	山東30回	山東28回		山東26回	山東25回	山東21回	山東19回	山東17回	山東15回								
齋藤貴玖人監督	菅原 大誠、羽柴 寛泰	菅原悠太郎、松木 創平	吉田晃太郎	丹野 善貴	大槌 郷	多田 健人、小松 眞峰	角田堅太郎	平 遼、後藤 泰治	小池 晋平、長橋 拓	斎藤光太郎	板垣 英樹	山口 真史	白田 貴彦、長澤 恒平	菊地 拓、伊藤 陽介	岡部 愛	斎藤 文彦、佐藤 剛	東海林俊光、三坂 英彦	漆山 勝治、高橋 洋子	會田 一洋、今野 誉康	橋本 憲二、森谷 弘範	鴨田 直希、五島 博繼	芹川 武志	佐藤 康博	石沢 卓司	後藤 章洋、鈴木 康由	野口 利之、渡邊 利夫	桂木 聖彦、佐藤 利夫	佐藤 憲雄	渡邊 和伸、齊藤 哲朗	金井浩一郎、開沼 泰隆	奥山 和伸	寒河江 努	岸 慎一、桑嶋 誠一	皆川 節	秋保 仁	今井 眞哉



今回のサッカー部OB会は幅広い年齢層が集まりました。



山東カラーの法被を着ている皆さんが幹事会のサッカー部・陸上部OB。
手前のテーブル2つ分がサッカー部の皆さんです。



普段は夏のサッカーフェスティバルだけ参加しがちな若OBOGが、
今回は冬の体育部OB会にも駆けつけてくれました。



初めましての方もお久しぶりの方も、
文字通り老若男女のOBOGが集まりました。

会功労賞を桂木聖彦氏（山東32回）、佐藤利夫氏（山東32回）が受賞され、桂木氏が受賞者を代表して表彰状と記念品を授与され、挨拶されました。また、齋藤監督も参加し、多くのOBOGと交流していただきました。

次回の体育部OB会も日付固定の2027年2月2日（火）山形グランドホテルで開催予定です。平日の開催となりますのでスケジュール調整が難しいかと思いますが、今回参加してみても楽しかった方はもちろんのこと、知り合いがいなさそうだからと敬遠されている方はぜひ勇気を出して一歩踏み出してください。山形東

高のサッカー部だったというだけで、なぜか繋がることのできる不思議空間を是非ご体験ください。通常開催に関するご案内をメールでお送りしていますので、参加できるかもしれないという方は、事務局長の佐藤までメールアドレスをご連絡ください。時期が近くなりましたらご案内いたします。また、その他の山東サッカー部の行事もメールでご案内しますので、メールアドレスを登録したことがないという方は、ぜひこれを機にご連絡ください。

【連絡先：山東44回 佐藤剛】
takeshi-sato@macatv.ne.jp
（山東45回 岡部 愛）



総会・懇親会終了後、会場を3階に移して打ち上げを行いました。こちらは打ち上げでの集合写真。先に帰られた方が写っていないのが残念です。

サッカーフェスティバル

8月2日(土)、山東サッカーフェスティバルを開催しました。今回からOBチーム対現役チームの試合の前に、現役部員に対するメンタリングプログラム「SUMMERミーティング」を実施し、現役部員1、2年生と保護者会の観覧希望者6名、後援会の観覧希望者5名、元顧問の鈴木正浩先生にご参加いただきました。メンターを務めていただいた渋谷雅人氏(山東36回)から感想を寄せていただいていますのでご紹介します。

「昨年8月、野口先輩からお声がけいただき第1回SUMMERミーティング



SUMMERミーティング後の集合写真

第2回SUMMERミーティング講師略歴

佐藤 隆行 (山東36回)

1990年 新潟大学工学部卒業

1993年 米オハイオ州立大学大学院工学部修了

1993年 株式会社東芝入社 宇宙開発事業部配属
技術開発衛生Ⅶ型、月探査衛星かぐや等の開発を担当

2001年 日本電気株式会社 宇宙開発事業部に移籍
日米欧共同プログラムSkybridge参加 フランス駐在
海外企業との共同プロジェクトにて米、蘭、露、独に駐在
金星探査機、水星探査機の開発を担当

2018年 株式会社アクセルスペースに移籍
小型地球観測衛星コンステレーションの開発を担当

グにOBとして母校に伺いました。サッカー部の現役のみなさんへ、妻を乳がんで、息子を18歳で脳腫瘍で見送った経験を通じて辿り着いた3つの真実「人は必ず死ぬ、人生は一度きり、その終わりは誰にも分からない」を、正直にお話ししました。アンケートには『自分に正直に生きたい』『何者でありたいか考えたい』『1日1日を大切にしたい』という声をいただきました。私の拙い話が、たとえ一人でもほんのちよつとでも、何かの折にふと思い起こし、ご縁ある後輩の人生を豊かにするきっかけとなっていれば、これに勝る喜びはありません。」SUMMERミーティングは、これ



SUMMERミーティングの様子



現役vsOBをテント観戦するOBの皆さま



スクールのような雨の後、少し涼しい中でプレーできたでしょうか



プレー後はいつものタイ料理を先輩が後輩に配膳してくれました

●開催日時 2026年8月1日(土)

13時～14時

SUMMERミーティング

於…山形東高第二多目的室(予定)

15時ころ

サッカーフェスティバル

於…山形東高グラウンド

からキャリア形成期を迎える現役生がOBのメンターとの会話の中で「本当の自分の心」について掘り下げ、人生の選択肢を広げる新しい視座を得ることができるよう、と始まった企画です。第2回は、佐藤隆行氏(山東36回)がメンターを務め、海外留学を経て宇宙開発事業の道を邁進されている経験から現役部員のこれからのキャリア形成の指針となるようなお話をしてくださる予定です。ご興味のあるOBの方はぜひご参加ください。詳細とお申し込みはこちらのQRコードからお願いします。



サッカーフェスティバル 参加者(敬称略)

東高74回	東高68回	東高64回	東高63回	東高62回	東高60回	東高59回	山東57回	山東56回	山東45回	東高44回	東高43回	東高42回	山東36回	山東35回	山東30回	山東26回	山東24回						
佐竹	菅原	丹野	加納	佐藤	多田	大槲	近藤	後藤	齋藤光太郎	阿部	岡部	山崎	齋藤	橋本	鴨田	洪谷	土田	菅原	野口	齋藤	佐藤	齋藤	横倉
大和	大誠	善貴	麻実	稜生	健人	紀行	泰治	天馬	琢磨	文彦	憲二	直希	雅人	文宏	一彦	利之	一郎	哲明	啓	正教			
	佐藤	堀込	板垣	英岐	眞峰	惣太	薫	拓也	佐藤			五島	佐藤	鈴木	康由	隆行	直樹						

会費・寄付納入者名簿(7年度) (敬称略・単位千円)

山東9	金村 勲5	山東27	小嶋 文良5	山東42	橋本 憲二5	山東59	浅野 敬史3	山東64	丹野 善貴3
山東12	安孫子 斎5	山東27	志田 正之5	山東43	斎藤 雄5	山東59	後藤 泰治3	山東67	松木 創平2
山東14	工藤 瑞夫5	山東27	早川 均5	山東43	佐竹 寛史5	山東59	黒田 薫3	山東68	石原 駿2
山東15	今井 眞哉5	山東28	渡辺 憲雄5	山東43	会田 一洋5	山東59	小池 晋平3	山東68	渡辺 晴2
山東16	能登屋清司5	山東28	村山 隆10	山東43	今野 誉康5	山東59	平 遼3	山東68	菅原 大誠2
山東17	伊藤八右衛門5	山東28	駒谷 太郎5	山東43	漆山 勝治5	山東59	長橋 拓3		
山東17	松田 眞一5	山東28	佐藤 武男5	山東43	高橋 洋子5	山東60	近藤 紀行3		
山東17	秋保 仁5	山東29	桂木 宣均5	山東43	東海林俊光5	山東60	斎藤 惣太3		
山東19	皆川 節5	山東30	佐藤 啓5	山東43	三坂 英彦5	山東61	桂木 宣直3		
山東19	後藤 芳郎5	山東32	桂木 聖彦5	山東44	笹 真一5	山東62	斎藤 大三3		
山東19	玉川 和典5	山東35	野口 利之10	山東44	神保 康志4	山東62	大築 郷3		
山東20	草刈 健5	山東35	渡邊 晃10	山東44	斎藤 丈彦5	山東62	小松 眞峰3		
山東20	曾根田 篤5	山東35	斎藤 一郎5	山東44	佐藤 剛5	山東62	多田 健人3		
山東20	長谷川徹雄5	山東36	金野 宏龍10	山東44	山崎 琢磨10	山東63	佐藤 稜生3		
山東21	桑嶋 誠一5	山東36	塩川 創10	山東44	太田 剛5	山東63	板垣 英岐3		
山東21	岸 慎一5	山東36	佐藤 隆行5	山東45	黒木 薫4	山東63	加納 麻実3		
山東24	渋谷真一郎5	山東36	菅原 一彦5	山東45	岡部 愛5	山東63	堀込 健斗3		
山東24	横倉 正教5	山東36	鈴木 康由5	山東46	今野 学4	山東63	鈴木 拓也3		
山東25	寒河江 努5	山東36	後藤 章洋5	山東46	横田 大樹4				
山東26	奥山 和伸5	山東37	小林 寛10	山東47	伊藤 陽介4				
山東26	大澤 博行5	山東38	石澤 卓司5	山東47	白田 貴彦4				
山東26	斎藤 哲朗5	山東38	池野 理門5	山東47	山口 真史4				
山東26	安藤 富昭5	山東39	大江 悌5	山東48	奈良崎 賢4				
山東26	開沼 泰隆5	山東40	漆山 和仁5	山東52	村形 勘樹4				
山東26	金井浩一郎5	山東41	岡部 純一5	山東54	斉藤 亘3				
山東26	徳田 重典5	山東42	庄司 卓5	山東55	小川 裕史3				
山東26	佐藤 利和5	山東42	原田 睦生5	山東56	阿部 天馬3				
山東26	渡辺 健5	山東42	鴨田 直希5	山東56	二関 拓也3				
山東27	村山 久夫5	山東42	五島 博継5	山東58	須藤 亮太3				

慶弔

逝去

令和2年

美濃谷克夫 山東7回

令和5年2月8日

三宅 鴻志 山東12回

令和5年11月8日

伊藤 哲也 山東4回

令和7年7月7日

佐藤 至紀 山東5回

令和7年7月

飯野 亮介 山東6回

会費寄付金納入方法

名称：山形東高校サッカー部
後援会

郵便振込：02450-1-1960

銀行振込：山形銀行県庁支店

(普)217859

皆様の会費・寄付金は遠征等、現役選手の育成費用として活用させて頂いております。現役時代諸先輩方から受け取ったお気持ちをOBOGとなった今お返しする意味でも、是非ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

※会則に定められた会費の金額は次の通り。

第13条 会費「①本会の会員は会費を納入する。ただし学生は免除する。②会費の額は、100円に会員の年齢を乗じて得た額の千円未満の端数を切り捨てた額を年会費とする。」

※20代は2千円、30代は3千円、40代は4千円、50代以上は5千円となる。もちろん、定められた額以上を芳志として出してくださることを拒否するものではありません。

令和7年度山形東高サッカー部後援会決算書(案)

■ 収入の部 ■

(単位・円)

	予算額	決算額	増△減	備 考
年 会 費	450,000	516,000	66,000	別掲110人
繰 越 金	206,809	206,809	0	令和6年度繰越金
雑 収 入	3,191	365,256	28,382	現役納会参加者負担金、寄付金ほか
計	660,000	1,088,065	94,382	

※今年度は受取利息283円

■ 支出の部 ■

	予算額	決算額	増△減	備 考
印 刷 費	80,000	77,550	△ 2,450	会報(700部)と郵便払込票印刷代
通 信 費	60,000	63,418	3,418	会報611部の郵送料など
慶 弔 費	20,000	0	△ 20,000	
育 成 費	310,000	443,817	133,817	フェスティバル、サマーミーティング81,842円、現役納会、トロフィー・キーホルダーなど243,615円、ボール代118,360円
体育部OB会費	40,000	45,000	5,000	分担金、強化費、体育部功労賞推薦メダル代
遠征補助費	50,000	0	△ 50,000	
事 務 費	23,000	20,422	△ 2,578	会報送付用封筒代11,000円(+振込手数料550円)、郵便振込手数料計8,872円
会 議 費	20,000	6,000	△ 14,000	体育部OB会役員会費6,000円
雑 費	30,000	16,550	△ 13,450	選手権激励会補助費
予 備 費	27,000	20,770	△ 6,230	山中山東東京同窓会へ、広告協賛金
計	660,000	693,527	33,527	(翌年度へ繰越) 394,538

令和8年度山形東高サッカー部後援会予算書(案)

■ 収入の部 ■

(単位・円)

	予算額	摘 要
年会費・寄附金	450,000	5,000円×90人
繰 越 金	394,538	令和7年度決算より
雑 収 入	5,462	
計	850,000	

■ 支出の部 ■

	予算額	摘 要
印 刷 費	80,000	会報(770部)
通 信 費	65,000	会報発送
慶 弔 費	20,000	
育 成 費	350,000	フェスティバル・現役納会
体育部OB会費	45,000	負担金
遠征補助費	50,000	遠征OB派遣費
事 務 費	23,000	振込料、ラベル印刷他
会 議 費	20,000	
雑 費	30,000	
予 備 費	167,000	
計	850,000	

音 信 良 通

◇渡邊

晃 (山東35回) 母校職員と

して現役諸君の大活躍を祈念して
ます。顧問の齋藤先生も頑張つて。
娘 美咲(山東64回卒マネージャー)
はお陰様で昨年、結婚しました。

◇金村

勲 (山東9回) 85才元気で

す。

県大会優勝から50年

山東サッカー部が県大会で優勝し
山梨インターハイ出場を決めたのが
昭和50年、昨年はその50周年に当た
りました。昭和39年度以来の快挙で、
3年生だった斎藤哲朗後援会長のみ
んなで集まろうとの思いから、当時
の部員に声を掛けて記念OB会を開
催しました。当時3年生が開沼泰隆
主将はじめ9名、2年生が村山久夫
さんら4名、1年生が渡辺憲雄さん
ら4名の合計17名が、かみのやま温
泉古窯に集い、酒宴では思い出話で
盛り上がりました。専任監督をおか
ずに生徒だけで考えて練習し試合に
臨み正に文武両道を実践する山東魂
は、昭和52年のインターハイ出場さら
に昭和59年のインターハイと高校選手権出
場の二冠会へと繋がっており母校の
誉れです。(山東26回 金井浩一郎)

荒木秀文さん追悼

秀文君は私が山東高でたった一度
だけ担任した思い出の学年で、3年
間英語の授業も一緒でした。1年生
ながらレギュラーFWとして全国大
会出場を果たした秀文君は「強く、
やさしい」男でした。笑顔が素敵な
綾さんとはお似合いの夫婦で、二人
で育てた亮人君と南穂さんは、もう
立派な社会人です。私どもが媒酌人
を務めさせてもらったのは、秀文君
が29歳の時でした。

(当時の監督 鈴木 正浩)

荒木さん、先日選手権全国大会の
テレビ映像を見返しました。的確な
ポジション取り、先を読んだ周囲を
よく見ての頭腦的な洗練されたプレ
イでした。5年ほど前、私が自宅(宮
城県名取市)の周りを散歩していた
後姿を見つけてくれ車の中から「野
口さんっ」と声を掛けてくれました
たね。(多分私がここに住んでいて散
歩しているとは思っ
ていなかったはずな
のに)周囲が見えて
いたんだね。貴方の
サッカーのプレイの
様に。これから、毎
日一日一日を大切に
して生活していきま
す。

(山東35回

野口 利之)



1984年11月3日、山形県大会で優勝した山形東高校イレブン。



当時の1年生仲間。2025年5月17日、秀文君宅甲問後、拙宅で。

サッカーで繋がった縁で高校、大
学、会社を共にした後輩。二冠会の
40周年で顔を合わせたのが最後。人
懐っこい笑顔が思い出され早すぎる
別れに言葉がありません。心より哀
悼の意を捧げます。

(山東35回 峰田 光晃)

荒木とは俺がSB荒木がMFで右
サイドのコンビでした。1年生なが
らもレギュラーでFWにはやさしい
パスを供給し俺が攻撃参加するとさ
り気なくカバーしてくれる周りが見
れる選手でした。卒業後フットサル
の誘いから始まり登山スキーカヌー
等々で剛君、丈ちゃん(山東44)憲
二君(山東42)など山東サッカー部
では学年をこえた後輩達とも繋がる
事ができました。荒木は山東サッ
カー部の最高の繋ぎ役、最高のMF
で優しく強い男でした。

(山東36回 土田 文宏)

秀文君は一年生から突出した実力
でサッカー部を牽引し、インターハ

イや選手権で全国の舞台に立つ誇り
を共にしました。勉強にも努力を惜
しまず、卒業後も強く誠実で、職場
でも仲間を支えていたと聞きます。
闘病を知り力になれなかったことが
悔やまれます。再び集まった同級生
は、彼がいつの時代も中心にいたこ
とを痛感しました。心よりご冥福を
お祈りいたします。

(山東37回 浅野 多聞)

音信良通は、会費の振込用紙に
一言添えたたく、okabeai31@
gmail.comまでメールをお送りく
ださい。メールの場合は、名前と
本文のみでも、写真を添付してい
ただいても結構です。皆様の近況
や会報誌の感想ご要望などお待ち
しています。



編集後記

今回の会報誌は掲載した
い事柄が盛り沢山で編集に
時間がかかってしまい、発
行が通常より遅れてしま
いました。申し訳ございません。今回の目
玉はなんとといっても体育部OB会です。
まさに「一堂に会する」とはこのこと。
エンジの法被姿が壮麗でした。ぜひ次回
のサッカーフェスティバルと体育部OB
会でも沢山のOB OGにお会いしたいで
す。そして今年はワールドカップの年で
す。この会報誌が皆さんのお手元に届く
頃には優勝国が決まっているでしょう
か。私はガンバ大阪サポなので、堂安選
手と中村選手に大注目しています。日本
代表が初のベスト8入りすることを切に
願っております！(そして現地で観戦し
てきます！) (山東45回 岡部 愛)